

(八名)ニ対シ解雇手當金五拾圓也ヲ支給セムトシ、船夫側ハ一人金拾圓也ヲ支給シ主張ヲ譲リテ譲ラサリレカ折衝ノ結果船夫側ノ主張ヲ容レ左記箇ノ遺書ヲ手交田滿解決

記

遺書

太田田滿君對船夫ノ勞働尊嚴ハ左記条件ヲ以テ田滿解決シタルニツキ茲ニ遺書ニ通リ作成シ當事者各老通保持スルモノトス

左記

解決条件

- 一、事業主ハ從來ノ社外貸付金ヲ棒引トスル事
- 二、船夫ハ十月三十日迄ニ解雇並附屬船具一切ヲ事業主ニ返還スルコト(但シ船具ハ承租當時ノ附屬品ニ限ル)
- 三、解雇引渡シノ終了ト今特ニ事業主ハ解雇手當トシテ船夫一名ニ対シ金十圓ヲ支給ス

昭和五年十月廿八日

船夫沢島松太郎ノ署名セラレタルレト一紙ハ將來発見セラシタル際ハ事業主ニ格別後願スルコト

昭和五年十月廿八日

事業主 太田竜吉
 船夫 袖岡亥三
 外六名

遺書ノ署名者明状

昭和五年十月廿八日

事業主側